

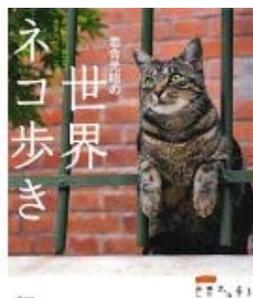
図書委員のおすすめの本！



探偵少女アリサの事件簿

東川篤哉

この本は、「なんでも屋」を営む橘良太が、名探偵の娘のお守り役をお願いされ、その娘の、有紗と、共に、殺人事件を解明していくという話です。興味がある人は、ぜひ読んでみてください。



岩合光昭の世界ネコ歩き

岩合光昭

パリやベルギー、クロアチアなどたくさんの国々のネコの写真集です。様々な表情のネコが見られますし、海外の独特な街並みもとてもきれいです。ネコ好きな人もそうでない人もぜひ気軽に手に取ってみてください。



たった1分で人生が変わる片づけの習慣 実践編

小松 易

片づけても部屋がすぐに散らかってしまう方に必見です。徹底して分かりやすい図や解説で、具体的な片づけのコツを伝授してくれます。片づけが苦手だという方も、これを読んで人生を変えましょう。

先生にインタビュー〜〜！

増田 裕先生（理科）に聞きました

Q1 先生のお気に入りの本を教えてください。何冊でも。
沈黙の春（レイチェル・カーソン）

Q2 その本の内容や選んだ理由を教えてください。

農薬や生物濃縮の怖さや、人間が自然をコントロールしてしまう愚かさなどについて書かれています。人間も自然の一部として生きている以上、自然と共生していかなければならないはずですが、今現在でも環境問題が話題に上がっています。DDT、とよばれる農薬は、強い発がん性物質であり、使用が制限されているにもかかわらず、未だに大量のDDTを柑橘類などに使用している例も見られます。化学物質は、使い方次第では便利な物にも、毒にもなります。目先のことだけを考えず、環境と人間、化学物質とうまく共存できる世の中になるためには、まだまだ研究の余地があることが分かり、私が有機化学を研究するきっかけになった一冊です。

Q3 日立北の生徒に一言お願いします。

1ヶ月がんばれる人は1年がんばれる 1年がんばれる人は10年がんばれる 10年がんばれる人は一生がんばれる。これを10代のうちにやっておくところに意味がある。勉強でも部活動でも何でもいから、1ヶ月がんばれる、という自信をもって生きていく気持ち、これが大切！「解決（いろいろな問題が起ってくるものに対応し、解決する）」と「創造（何かを作り出していく）」この2つを使うための訓練をするところが学校であると思う。そのためには、過去の人にとよってみよう。過去の人にとよるには、本を読むことが一番。一人の人間が知恵をしぼって命がけで書いたもの、それが本である。勉強も部活動も大事だが、それ以上に本を読まないヤツは成長できない、と思う。多くの本を読み、多くの

知恵や情報を入手し、巣立ってほしい。

< 長塚節文学賞入選！ >

毎年、1年生が課題として提出している短歌、俳句の中から次の作品が表彰されました。どれも情景が目に浮かびますね。

君探す寒空の下最寄り駅
冷えた心にかじかむ心 佐藤 友香

勉強の疲れをいやす鍋料理
湯気の中にも家族のやさしさ 根本 雅俊

車椅子に乗りし祖母の手弱々し
幼き吾を抱きしその手 平野 遥香

宿題をただひたすらにこなす日々
自分の夢を叶えるために 佐々木 幹

初稽古気合いを入れて一歩出る
佐藤 正季

タンポポの無数の指が咲いていく
小林 和真

< 読書感想文コンクール入選！ >

1、2年生が夏休みの課題で提出した読書感想文から次の3点が選ばれ、茨城県読書感想文コンクールで入選しました。

「マララ 教育のために立ち上がり世界を変えた少女」
を読んで 2年 石井 未

想像せよ（「想像ラジオ」を読んで） 2年 阿部 楓子

「マララ」を読んで 1年 今橋 凧沙

